



令和7年嘉川駐在所だより

幸の橋10月号

発行
嘉川駐在所
河崎 晃

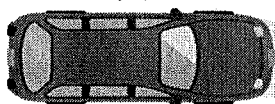
夕暮れ・夜間の交通事故防止

日没が早まる秋口以降は、例年、夕暮れから夜間の交通事故が多発します。夕暮れから周囲の視界が徐々に悪くなり、人の目が暗さの変化に慣れず歩行者などの発見が遅れることが原因の一つとして挙げられます。

ハイビームはロービームに比べ2倍以上先を照らすことができます。ドライバーの方は、早めのライト点灯とハイビームの上手な活用で危険を早期に発見しましょう。

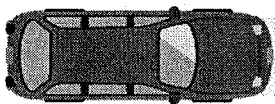
反射材の効果は絶大で、遠くからでも発見できます。歩行者の方は、白っぽい明るい色の服装と反射材を着用し、周囲に自分の存在をアピールしましょう。

ロービーム



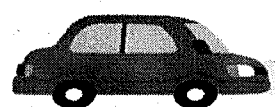
照射距離
約40m

ハイビーム



照射距離
約100m

ロービーム



夜間、車のドライバーから
歩行者が見える距離



暗い色の服装 明るい色の服装
約26m 約38m



反射材を着用

約57m以上

60km/h 停止距離 約44m

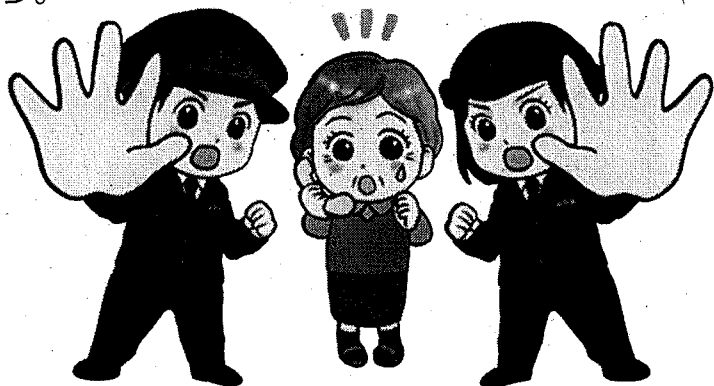
全国地域安全運動に参加しよう 狩猟に伴う事故防止

10月11日(土)～10月20日(月)
の10日間みだし運動が実施されます。

令和7年度の重点目標は

- うそ電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 子供と女性の犯罪被害防止になります。

この機会に犯罪被害防止対策について、家族で話し合い、防犯について考えてみましょう。



狩猟期間は、11月15日から来年2月28日まで(イノシシとシカは11月1日から来年の3月31日)の間です。

この期間中、ハンターが山間部等で猟銃や空気銃による狩猟を行っています。

【登山などで山中に入られる方へのお願い】

- ハンターから獲物と見間違われないよう、蛍光色など目立つ色の服装で出掛けましょう。
- 鈴や携帯ラジオなど、音が出るものを携帯しましょう。これは、ハンターに人がいることを知らせるとともに、クマ避けの効果もあります。

